

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県緑化センター	所管課	森林環境部みどり自然課
所在地	山梨県甲斐市篠原7-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和54年4月
管理方式	指定管理者(山梨県造園建設業協同組合、平成21年4月1日～平成26年3月31日)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県緑化センター設置及び管理条例(平成17年山梨県条例第7号)		
設置目的	県民の緑に対するニーズに対応した「身近な緑づくりの拠点」と「緑の環境教育の拠点」の機能を併せ持ち本県の緑化推進の中心的役割を果たす中で、広く県民に開かれた施設として、緑に親しみ、学べる場を提供し緑化に対する普及啓発、県民意識の高揚等に寄与すること。		
主な施設内容 (定員等)	事務所(事務室、研修室)、トイレ2(一般用、障害者用)、シャワー室、ガラス室、駐車場、倉庫、車庫、樹木見本園、実習園、小庭園見本、四阿		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設及び設備器具の維持保全業務</li> <li>● 緑化に関する知識の提供のための樹木の展示及び養成に関する業務</li> <li>● 緑化に関する研修並びに緑化に関する技術の助言及び指導に関する業務</li> <li>● その他知事が必要と認める業務</li> </ul>		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・利用状況等	無し
---------------	----

3. 利用状況

単位: 人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	個人来園者	18,041	18,210	18,756	
	団体会園者	1,348	1,046	1,124	
	運営事業参加者数	1,230	1,212	1,336	
	自主事業参加者数	13,182	14,138	13,592	
	利用者数合計	33,801	34,606	34,808	
	目標値	21,000	22,000	34,400	35,200
	目標値設定の考え方	平成16年度実績(19,091人)を基準に平成18年度目標を20,000人とし以降20年度まで毎年5%増を目標とした。		平成19年度実績を基準に平成21年度目標を34,400とし、以降26年度まで毎年2%強の増加を目標とした。	
対19年度比	100.0%	102.4%	103.0%	104.1%	
稼働率					

## 4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	48,054,000	48,054,000	48,054,000	48,054,000
	その他	0	0	0	0
	収入合計(A)	48,054,000	48,054,000	48,054,000	48,054,000
支出	人件費	24,738,033	23,889,000	24,549,492	23,889,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	22,043,271	24,165,000	22,368,301	24,165,000
	(うち外部委託費)(B)	(10,893,645)	(11,334,600)	(11,543,110)	(13,222,000)
	支出合計(C)	46,781,304	48,054,000	46,917,793	48,054,000
収支差額(A-C)		1,272,696	0	1,136,207	0
外部委託比率(B÷C)		23.3%	23.6%	24.6%	27.5%
利用者一人当りの経費		1,388	1,396	1,380	1,365

## 5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年4月～平成22年3月 実施方法:来園者へのアンケート 回答者数:①全体357人 ②緑の教室683人 ③緑サポーター19人 ④自主事業465人 全体1,524人
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

単位:%

調査項目	大変満足	満足	まあまあ	不満足
①全体的な満足度	34.0%	57.0%	9.0%	0.0%
②緑の教室	60.6%	35.5%	3.9%	0.0%
③緑サポーター養成研修	42.1%	42.1%	15.8%	0.0%
④自主事業	30.5%	49.7%	17.8%	2.0%
各項目の平均	41.8%	46.1%	11.6%	0.5%

利用者の意見	「緑の教室に初めて参加しましたが、実習もあり解り易く楽しい研修でした。」「展示会等のイベントをたくさん開催してほしい。」「親子で楽しめるイベントが多いのでうれしいです。」 改善要望:「トイレが古いので怖い感じがする。」「緑化センター入口の案内標識がわかりづらい。」
利用者の意見への対応	アンケートの中で改善要望として多かった「トイレ」と「案内標識」の問題について県に依頼し、「案内標識」については平成22年1月大きく解り易い標識を設置、老朽化の進んでいた「トイレ」についても平成22年度改修工事が予定されている。 今後もアンケートにより県民の皆様の意見を敏感に捉え対応し、みどりの拠点としての緑化センターを価値ある施設にしていきたい。

## 6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	「山梨県緑化センター管理業務仕様書」に基づき適正な管理を行った。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運営業務	「緑の教室」「緑サポーター養成研修」「子ども樹木博士」「親子緑の集い」等を通じ、県民の皆様の緑に関する知識習得や技術向上を目的とする研修会を開催した。参加者も年々増え、みどり普及活動の活性化が窺える。	計画どおり適正に実施されている。今後も創意工夫を凝らし、利用者の増加やサービスの向上のために努力されたい。
自主事業	春の「やまなしグリーンフェア」、秋の「緑の感謝祭」を2大イベントとし、盆栽・山野草・ウチョウラン・バラ・洋ラン等の展示会を7回、写真・ミニガーデンのコンテストを各1回実施した。 多くの来園を頂き、緑化の推進・啓蒙に寄与していると評価している。	計画どおり適正に実施されている。
利用状況	指定管理者となった平成18年以降、毎年来園者増加の傾向が続いている。今後も新しい企画にチャレンジする中で、緑化センターの存在を県民の皆様に知って頂き利用者増加を図っていききたい。	さらに利用者増加が図られるよう、新たな企画の挑戦、PR活動等に努めること。
収支状況	組合員の大きなバックアップにより予算の範囲内で維持管理・運営業務及び自主事業等ができ、良い成果が得られた。	さらに経費節減に努め、企画内容の充実を望む。
利用者満足度	全体的な満足度(大変満足+満足)91%と高い評価を得ていることは、今後の励みとなる。今後もアンケート結果により県民の皆さんのご意見を吸収し緑の拠点として相応しい施設にしていききたい。	高い満足度の中にも課題を見出し、県民のための施設としての魅力を高めてほしい。
運営目標の達成状況	概ね目標を達成している。今後とも魅力ある催しや研修会の展開、情報発信のさらなる充実等を図り、県民や時代のニーズに応える役割を果たしていくことを期待する。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理・運営業務・自主事業等について、条例、協定及び提案等に基づき概ね適正に履行した。平成22年度は、県民ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上と、利用率向上に向け努力し、一層の利用者増加に取組むこと。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	緑の教室については、アンケート調査結果の分析を行い、内容を一部変更するなど、課題に対応している。	

7. 管理体制(組織図)



